

# ベアーずだより



No.8

H.30.12. 3

秋も深まり、朝夕は冷え込む季節になってきました。散歩に出かけ紅葉した葉を見たり落ち葉を拾ったりしながら、秋の自然に触れ楽しんでます。季節の変わりめ、子どもたちの体調の変化に気を付け元気に過ごせるよう心掛けていきたいと思ひます。



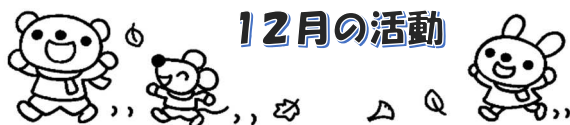
## うさぎぐみ

ごっこ遊びをしている時、手提げ袋に玩具を入れて「いってきま〜す！バイバイ」、「はいどぞ」などと話のやりとりをして楽しんでます。4分割になったケーキやピザなどを自分でくっつけようとぐるぐる回しながら試行錯誤し4個をうまくくっつけると、包丁でサクッサクッと切っては繰り返し遊んでます。手先が器用になってきたと感じるようになってきました。

## こぐまぐみ



図鑑が大好きな子どもたちです。いろんな種類のどんぐりのページを見ている時、保育者が♪どんぐりころころ♪と口ずさんでいると「どんぐりがお山にかえりたいって」と言う子がいました。最近手あそび歌でうたっているの、思い出したんでしょうね。微笑ましかったです。



## 12月の活動

天候の良い日は戸外遊びを楽しみ、丈夫な体づくりや冬ならではの自然に触れて楽しんでいきたいと思ひます。



## おねがい

寒い季節になり、つい厚着になりがちですが子どもは新陳代謝が活発なため、汗をかきやすく体温も高めなのでできるだけ薄着での生活を心がけていきたいと思ひます。



## りすぐみ



月齡の小さい子は、お座りで近くの玩具をつかんでなめたり振ったりしながら「あーあー」「うーうー」と大きな声を出して楽しんでます。腹這いになると少しずつ後ろへ移動して、いつの間にこんなに移動したの？と驚かされています。月齡の大きい子は、さかんに一人で立ち5〜6歩ずつ歩く姿が見られるようになりました。絵本の読み聞かせや手あそび歌が始まるとハイハイでやってきて大きいクラスの子たちと一緒に楽しんでます。



## 秋見つけをして いっぱい遊んだよ

\*コンベンション横の小さな広場の斜面が落ち葉でいっぱいになっていて黄色の絨毯を敷いたようでした。草すべりではなく、落ち葉すべりをして楽しみました。滑り降りたら「もっかい」と登っていく子どもたち、足が滑らないよう踏ん張って慎重に登っていました。

\*近くの公園でどんぐりを発見した子どもたち。手にいっぱい拾って、すぐそばにある滑り台へ行き手を高く伸ばしてどんぐりを転がし始めました。コロコロ転がっていくのが面白くてキャーキャー大はしゃぎでした。落ちたどんぐりを拾いに行っては、また転がしてと繰り返し楽しんでました。

